

平成24年度 新潟市北区文化会館 事業計画書

	事業	出演者・団体	実施日	内容
鑑賞事業	室内楽コンサート N響メンバーによる弦楽四重奏	出演＝N響メンバー	4月22日 (日曜)	クラシックの名曲から、N響のステージでは普段聴くことができないポップス、映画音楽など多彩なプログラム満載の演奏会。
	創作 狂言のおしえ 良寛のころ	構成：田村博巳 作曲：吉川和夫 出演＝山本東次郎 鈴木真為(箏) 狂言＝山本東次郎家	7月15日 (日曜)	新潟にゆかりある良寛の長歌を箏の弾き歌いと狂言師の語りにつづる。鍛えられた狂言師の声が良寛のころを心地よく伝える。弾き歌いをはさんで、狂言が2番。狂言と箏の弾き歌いはかつてない上演形式。
	第2回北区ジャズ祭り	出演＝今岡友美 新潟Jazzマン	8月25日 (土曜) 26日 (日曜)	昨年度は、新潟県内はもとより東京やニューヨークから集結した19団体による熱気あふれる演奏が繰り広げられた。ホール、スタジオ、ロビー、野外とさまざまなスペースを演奏会場に今年も北区独自のジャズ祭りを開催。
	布施 明 LIVE2012	出演＝布施 明	9月22日 (土曜)	1965年「君に涙とほほえみを」でデビュー以来、豊かな歌唱力で数々のヒット曲を歌い続けている。通常1,000～2,000席で行われるコンサートを500席の北区文化会館で開催、迫力ある歌声で熱唱。
	演劇新作「欺瞞と戯言」(仮題)	作・演出：中津留章仁 出演＝竹下景子 下条アトム 長谷川初範	10月7日 (日曜)	行方不明の夫を捜す妻。夫の友人から、妻の知らない夫の過去が次々と明らかになる。そして夫の行方は・・・巧妙に仕掛けられたわなが・・・。竹下、下条、長谷川、熟練俳優3人の確かな芝居。
	五十嵐尚子 & 小杉真二デュオコンサート	出演＝五十嵐尚子 (ソプラノ) 小杉真二(ピアノ)	10月28日 (日曜)	北区出身五十嵐尚子、旧白根市出身小杉真二。自然に育まれた2人が故郷に思いを込めて行う初めてのデュオコンサート。
	いっこく堂・マギー司郎ふぁみりい de お笑いショウ	出演＝いっこく堂 マギー司郎	12月15日 (土曜)	誰もがまねできない腹話術師・いっこく堂と、タネも仕掛けも明かしてしまうほのぼのマジシャン・マギー司郎とのジョイントライブ。
	子どもステージ “人形劇団プーク ”	出演＝人形劇団プーク	平成25年 2月24日 (日曜)	劇団プークは人形劇団として歴史も長く、その活動は日本国内はもとより海外でも高い評価を得ている。「おかあさんといっしょ：モノランモノラン」「いないいないばあ！！：ワンワン」など多数で演出、人形デザイン、制作、操演を担当。2009年の「新・三銃士」は記憶に新しい。
	第3回新春北区落語まつり	出演＝春風亭昇太・柳家喬太郎・三遊亭白鳥林家彦いち	平成25年 3月10日 (日曜)	春風亭昇太とその仲間たちが来館。新作落語、古典、楽屋ネタなど、何が始まるかは幕を開けてのお楽しみ。
創作	北区オリジナルミュージカル 『春のホタル』	出演＝市民	11月24日 (土曜) 25日 (日曜)	オーディションで選抜された約50人の市民が約半年間の稽古を経ていよいよ11月本番を迎える。演奏は本公演を一つの目標として設立された北区フィルハーモニー管弦楽団。
WS	ミュージカルへようこそ！	講師＝山口正義	6～7月 予定	『春のホタル』の演出・振付の山口氏によるワークショップ。よく知られているミュージカルナンバーをテキストに、歌やダンスを体験してもらう。
アウトリーチ	邦楽(尺八・箏)	出演＝坂田誠山(尺八) 木村玲子(箏)	5月24日 (木曜) 25日 (金曜)	日本の古典楽器を、新しい演奏方法や、オーケストラと合奏など、世界的に活躍している坂田氏、木村氏。迫力ある演奏と、尺八・箏の楽器の指導を受ける。
	狂言	出演＝山本東次郎家	6月28日 (木曜) 29日 (金曜)	徳川幕府の式楽の伝統を継承する大蔵流狂言の家柄。東次郎師は「狂言とは愚かな人間を表現するのではなく、人間の愚かさ、おかしさ、悲しさを表現する心理劇」といい、品格ある芸風を目指している。
	ドラムサークル	出演＝山下久樹	9月27日 (木曜) 28日 (金曜)	何種類もの打楽器がサークル状に並べられ、参加者はどれでも自由に叩くことができる。中央にはガイド役がいて、音量、テンポなどを組み合わせる。参加者はその合図を基に太鼓をたたく。いつしか即興曲の出来上がり。
交流・発信	北区フィルハーモニー管弦楽団 第1回定期演奏会	出演＝北フィル	6月10日 (日曜)	団員数70余名となった北区フィルハーモニー管弦楽団の第1回目の定期演奏会。
	北区音楽祭2012	出演＝市民団体	11月4日 (日曜)	合唱、吹奏楽、ダンスなど様々な市民団体が日頃の練習成果を発表する音楽祭。今年の開催で6回目。
	“長川慶一テノールの世界一”	出演＝長川慶	平成25年 2月9日 (日曜)	新潟市出身。イタリアで研さんを積んだ後帰国。日本をはじめ、世界の歌曲、カンツォーネ、オペラと、心にしみる声の世界を演出。